

【電子契約サービス WAN-Sign】

契約相手先様向け ご案内資料(当事者型(実印版))



作成日：2025年4月11日

株式会社NXワンビシアーカイブズ
WAN-Sign事業推進室

目次

はじめに	1,電子契約について	3	署名方法	3,電子署名の流れ	22	参考	3,署名画像の作成・アップロード	36
	1-1,電子契約とは	4		3-1,署名依頼メールの受信	24		4,よくあるご質問	42
	1-2,電子契約の仕組み	6		3-2,署名者の設定	25		5.お問い合わせ先	48
	参考：電子契約と印紙税について	7		3-3,署名	26		ご参考	50
1-3,料金	8	3-4,署名済み文書の受け取り	31	署名時の推奨環境	51			
署名方法	2,電子契約の準備	9		3-5,署名情報の確認方法	32	参考	署名パネルの見方	52
	2-1,WAN-Signのアカウント作成	10		3-6,差戻し	35		Adobe Acrobatで署名の検証時にエラーが発生する場合	55
	2-2,WAN-Signの初回ログイン	11					Adobe Acrobatで署名検証の機能の有効化	58
	2-3,電子証明書申請	13					システムのセキュリティ	60
	2-4,本人確認	19					システム提供企業	61
	2-5,電話による本人確認	20						
2-6,書類による本人確認	21							

1.電子契約について

1-1,電子契約とは(1/2)

電子契約とは、**紙の契約書に印鑑を押印**していた従来に代わり、

「電子文書(PDF)+電子署名・電子サイン」

で締結する契約です。電子契約には、主に以下の3つのメリットがあります。

締結コストの削減



電子データ上のやり取りのため、
印紙税・郵送費等諸経費を削減

締結手続のスピードアップと 業務効率化



クラウド上で電子的に契約締結を行ったため、早ければ5分で締結可能

コンプライアンス 内部統制強化



データベース保管のため、締結漏れや改ざん、災害による紛失リスクが軽減

1-1,電子契約とは(2/2)

電子契約の証拠力・適法性

従来の契約締結では、合意内容を証拠として残すため、紙の契約書に双方印鑑で押印するという形で取り交わされてきました。

電子データの契約締結においても、電子署名法第3条の規定により、
電子署名が付与された電子データの契約書は紙の契約書と同等の法的証拠力があると判断されます。

また、電子データにタイムスタンプを付与することにより**時刻証明が可能となり、書面による契約と同様の証拠力**を持たせています。

上記より、双方が合意した電子データの契約書類に**電子署名およびタイムスタンプ**を付与することで、**法的証拠力上も問題なく電子締結が可能**になります。

WAN-Signは、NXワンビシシーカイブズ社が提供する電子署名法や電子帳簿保存法に対応した電子契約サービスです。

※デジタル庁・総務省・法務省・財務省より契約書類への記名押印に代わる有効な電子署名として適法性を確認しました

(参考URL : <https://www.wanbishi.co.jp/information/220316100000.html>)

参考：電子署名法第3条

電磁的記録であって情報を表すために作成されたものは、当該電磁的記録に記録された情報について本人による電子署名が行われているときは、真正に成立したものと推定する。(参考URL : <https://wan-sign.wanbishi.co.jp/about>)

1-2,電子契約の仕組み

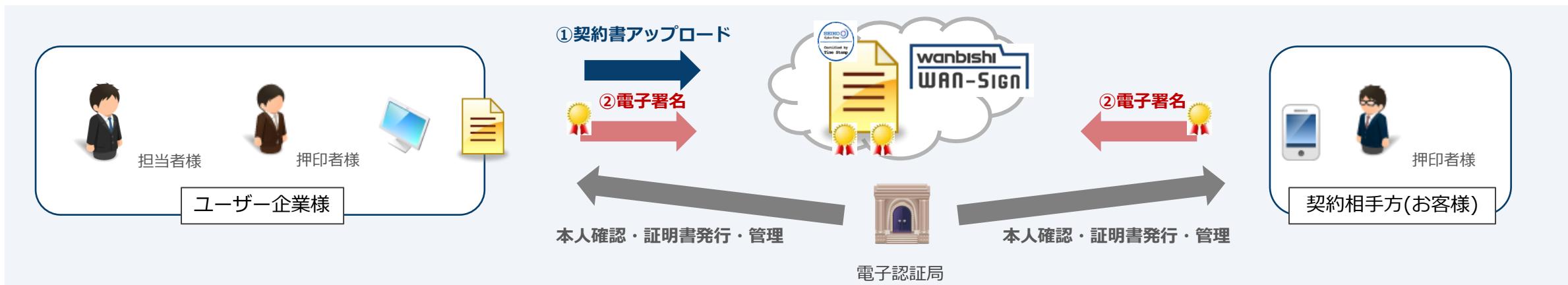
電子契約サービスWAN-Signでは、

- ①メール認証を利用した電子サインによる電子契約(立会人型(WAN-Sign:認印版))
- ②電子証明書を利用した電子署名による電子契約(当事者型(WAN-Sign:実印版))
- ③電子証明書を利用した電子署名による電子契約(当事者型(電子印鑑GMOサイン:実印版))

3つの方法で電子契約を締結することができます。本ご案内書では、

②電子証明書を利用した電子署名による電子契約(当事者型(WAN-Sign:実印版))

についてご案内させて頂きます。



参考：電子契約と印紙税について

印紙税法第2条は、課税対象となる「文書には、…印紙税を課する。」と規定しております。この「文書」に**電子契約が該当するか**が問題となりますが、内閣総理大臣による答弁・国税庁への照会への回答において、電子文書には**印紙税が課税されないと明言**されています。

従って電子契約のご利用には、**印紙税の削減に大きな効果**が期待できます。
印紙を貼らないので、契約内容が変更されても**印紙の貼り直しや還付の必要はありません。**

※1 内閣参質162第9号 平成17年3月15日

「事務処理の機械化や電子商取引の進展等により、これまで専ら文書により作成されてきたものが電磁的記録により作成されるいわゆるペーパーレス化が進展しつつあるが、**文書課税である印紙税においては、電磁的記録により作成されたものについて課税されない**」
(参考URL : <http://www.sangiin.go.jp/japanese/joho1/kousei/syuisyo/162/touh/t162009.htm>)

※2 国税庁ウェブサイト 照会事項への回答

「注文請書の現物の交付がなされない以上、たとえ**注文請書を電磁的記録に変換した媒体**を電子メールで送信したとしても、ファクシミリ通信により送信したものと同様に、課税文書を作成したことにはならないから、**印紙税の課税原因は発生しない**」
(参考URL : https://www.nta.go.jp/about/organization/fukuoka/bunshokaito/inshi_sonota/081024/02.htm)

1-3,料金

電子契約サービスWAN-Signで実印版を使って署名する場合の料金は以下の通りです。

	無料プラン	有料プラン
当事者型 【実印版】締結料	3件/月まで	締結1件ごと ¥300/件
電子証明書発行料		1署名者につき ¥8,000/年
PDFが添付された 文書電子データ管理料	累計10件まで	累計5,000件ごと ¥10,000/月 <small>件数が多いお客様向けのデータ容量プランもご用意(※)</small>

※ 電子データ管理料は件数プランから容量プランへの変更も可能です。200GBまで月額3万円、以降100GBごと月額1万円

実印版締結以外の費用については以下をご参照ください。

<https://wan-sign.wanbishi.co.jp/price>

2.電子契約の準備

2-1,WAN-Signのアカウント作成

※WAN-Signのアカウントを既に
お持ちの場合は対応不要です。



1

WAN-Signお申込みフォーム
から事前申込みを行ってください。

2

本申込み用のメールが届きます
ので、本申込みを行ってください。

メール件名WAN-Signお申込みフォーム:
<https://lp.wanbishi.co.jp/econtract-pre-entry.html>

メール件名:
お申し込みURLを送付いたします | NXワンビシーカイブズ

メール差出元：
株式会社NXワンビシーカイブズ[AutoReply@wanbishi.co.jp]

※ご利用には審査がございます。予めご了承ください。

2-2,WAN-Signの初回ログイン(1/2)

※WAN-Signの初回ログインが既にお済みの場合は対応不要です。



1

アカウント発行が完了すると、申込み時に記入したメールアドレス宛にメールが届きます。

メール件名:

【電子契約サービスWAN-Sign】ご利用開始の件_■■■/●●●様
「■■■」にはお客様コード、「●●●」には貴社名が記載されます。

2

添付されている「ご案内状」を参考の上、WAN-Signにログインしてください。

3

プランを選択し、【この内容で申し込む】ボタンをクリックしてください。

※実印版署名のためには**[実印版]、電子データ管理**のプラン申し込みが必須となります。

利用パネル

電子契約締結[実印版]を利用する
※電子データ管理も同時に申込まれます

電子契約締結[認印版]を利用する
※電子データ管理も同時に申込まれます

電子データ管理を利用する

＜ キャンセル この内容で申し込む ＞

2-2,WAN-Signの初回ログイン(2/2)

※WAN-Signの初回ログインが既にお済みの場合は対応不要です。



4

内容確認のキャプションが出ます。内容をご確認の上、
【申込む】にチェックを入れ、
【申込む】ボタンをクリックして下さい。



2-3.電子証明書申請(1/6)

※電子証明書の発行が既にお済みの場合は対応不要です。

1

WAN-Signにログインしてください。

2

電子証明書を発行したいユーザーを選択してください。

ログインしているユーザー様を選択する場合

画面右上の、ログイン中のユーザー様名をクリックしてください。



ログインしているユーザー様以外を選択する場合

①左部メニューの「ユーザー管理」をクリックしてください。

②発行したいユーザーの をクリックしてください。

ロール	担当者名	所属	メールアドレス	電子証明書
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	申請する
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	申請する
管理者2	電子証明書発行ユーザー	[REDACTED]	[REDACTED]	申請する

2-3.電子証明書申請(2/6)

※電子証明書の発行が既にお済みの場合は対応不要です。

3

ロールを確認してください。

4

【編集】ボタンをクリックしてください。

5

ロールを「署名者」もしくは
「管理者1+署名者」にし、
【更新】ボタンをクリックして
ください。

※ログインしているユーザー様
を選択している場合、「現在の
パスワード」も記入が必要です。

「署名者」もしくは「管理者1+署名者」の場合 ⇒ 5 に進んでください。
上記以外の場合 ⇒ 4 に進んでください。

ユーザー情報

会社名 | NXワンビシシアーカイブズデモ用A会社

所属 |

担当者名 | 電子証明書発行ユーザー

編集

ユーザー編集

赤枠は必須内容となります。

所属

担当者名 電子証明書発行ユーザー

ロール ? 管理者2

メールアドレス 選択してください

事前承認者 管理者1 +署名者

ユーザーグループ 管理者2

文書自動登録無効化

戻る 更新 削除

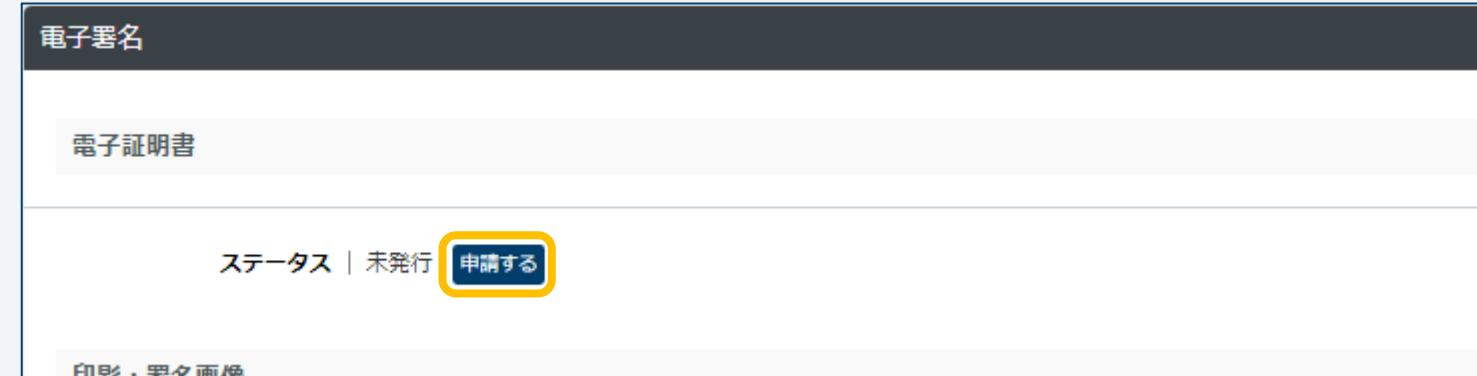
2-3.電子証明書申請(3/6)

※電子証明書の発行が既にお済みの場合は対応不要です。

6

【申請する】ボタンをクリックしてください。

表示されている画面下部に【申請する】ボタンがあります。



7

【同意の上、申請する】に
チェックを入れ、【次へ】ボタ
ンをクリックしてください。

無料プランご利用中の場合にも、電子証明書発行料は発生します。
電子証明書発行を進めますか。

同意の上、申請する

次へ

閉じる

2-3.電子証明書申請(4/6)

※電子証明書の発行が既にお済みの場合は対応不要です。



8

【次へ】ボタンをクリックしてください。

電子証明書お申し込み

ステップ1 ステップ2 ステップ3

法人/個人

法人[※]でご利用の場合は法人を、個人でご利用の場合は個人を選択してください。
※法人登記された企業が対象となります

法人 個人/ (個人向け証明書の発行は現在中止しております)

キャンセル 次へ

2-3.電子証明書申請(5/6)

※電子証明書の発行が既にお済みの場合は対応不要です。

9

項目を入力し、【次へ】ボタンをクリックしてください。

※赤枠は必須項目となります。

法人名・組織名 例：株式会社NXワンビシーカイブズ

郵便番号 例（半角数字）：105-0001

国名 日本 - JP

都道府県 選択してください

市区町村 例：港区

番地、地名 例：虎ノ門4-1-28

ビル名 例：==ビル10F

役職名 又は 所属 例：代表取締役社長 or 営業部

お名前（姓） 例：山田

お名前（名） 例：太郎

お名前（姓）ローマ字 例：Yamada

お名前（名）ローマ字 例：Taro

電話番号 例（半角数字）：03-6415-6100

メールアドレス メールアドレスはお間違えのないようご注意ください。

第三者データベース情報 選択してください

例（半角4行）：123456789

認証方法 電話による確認 書類による確認

【電話による確認】署名者ご本人にお電話で本人確認、申請確認を行います。

【書類による確認】申請後に送信されるメールに記載の必要書類を提出いただき申請確認を行います。

※本人確認・認証方法については [コチラ](#)

電子証明書有効期間 1年

戻る 次へ

申請者様ではなく、電子証明書を発行したい「署名権限者」様のお名前をご記入ください。
例) 代表取締役、支店長 等

申請に関する確認事項が発生した場合に使用する連絡先です。
「申請者」様の連絡先の記入を推奨します。

2-3.電子証明書申請(6/6)

※電子証明書の発行が既にお済みの場合は対応不要です。



10

内容に誤りがないか確認し、
【次へ】ボタンをクリックして
ください。

電子証明書情報

下記内容に誤りがないかご確認ください。
修正がある場合は、戻るボタンを押して「ステップ2」の情報を修正ください。

(英語表記をご希望の場合は、「電子証明書への記載」項目にて英語表記を選択の上、ご入力ください)

電子証明書への記載 日本語表記 英語表記

国/地域 日本 - JP

都道府県 東京都

市区町村 港区

法人名・組織名 株式会社NXワンビシーカイブズ

役職名 又は 所属 WAN-Sign事業推進室

コモンネーム（署名者） ワンビシ太郎

戻る 次へ

11

最終内容確認の上、
【お申し込み】ボタンを
クリックしてください。

コモンネーム（署名者） ワンビシ太郎

戻る お申し込み

2-4,本人確認

※電子証明書の発行が既にお済みの場合は対応不要です。



1

2-3, の申請後、申込受付メールが届きます。

2

本人確認後、電子証明書が発行されますので、申請時に指定した方法に従って対応をお願いします。

メール件名:

電子証明書申込受付のお知らせ【電子契約サービス WAN-Sign】

メール差出元 :

電子契約サービス WAN-Sign [wan-sign@wanbishi.ne.jp])

申請時、「**電話**による確認」を選択した場合 ⇒ 2-5, に進んでください。

申請時、「**書類**による確認」を選択した場合 ⇒ 2-6, に進んでください。

2-5.電話による本人確認

※電話による本人確認を行わない場合は対応不要です。



1

電子証明書申込受付メールに記載されている「OrderID」を確認してください。

2

「署名権限者様」へ「OrderID」を連携してください。

この度は電子証明書をお申し込みいただき、誠にありがとうございます。
電子証明書の発行に際し、GMO グローバルサイン社から署名者様への本人確認を実施させていただきます。

本人確認については、お申込時に選択いただいた認証方法により手続が異なりますので、下記をご確認のうえご対応をお願いいたします。

●電話による本人確認の場合

GMO グローバルサイン社より、署名者様ご本人へお電話にて本人確認を行います。
本人確認の際、電話にて下記の OrderID、コモンネームをお尋ねいたしますので、予めご準備ください。

OrderID : AATL [REDACTED]

本人確認の電話は

- ①第三者データベースに登録されている貴社電話番号（本社の電話番号等）
- ②「**署名権限者様**」宛

にかかるります。お電話にて「OrderID」の確認がありますので、事前に連携をお願いします。

※お電話した際に「署名権限者様」がご不在の場合は、折り返しの電話番号をご案内しますので、ご都合がよろしい時間帯に折り返していただき、本人確認の対応をお願いします。

2-6,書類による本人確認(1/2)

※書類による本人確認を行わない場合は対応不要です。

1

電子証明書申込受付メールに記載されている「書類ダウンロードURL」より「電子証明書申請書」をダウンロードし、印刷してください。

2

必要項目に記入の上、赤枠箇所に押印してください。

※個人の印鑑ではなく、法人登記時の印鑑で捺印してください。

●書類による本人確認の場合

下記 URL より書類をダウンロードいただき、押印の上、必要書類とともに下記の送付先まで郵送ください。

(1) 書類ダウンロード URL

[https://\[REDACTED\]](https://[REDACTED])

(2) 必要書類

(1)にて押印した印鑑の3ヶ月以内の印鑑登録証明書

電話番号	[REDACTED]
FAX番号	[REDACTED]
契約担当者メールアドレス	[REDACTED]

私は株式会社ワンビシシーカイブズを代表して本書を提出する権限を有しており、GMOグローバルサイン株式会社の定めたグローバルサイン電子証明書サービス利用約款(v3.32)およびAATL証明書サービス利用約款(ver1.0)に同意し、上記申請内容にて電子証明書の発行を申請いたします。（リポジトリ / 利用約款：<https://jp.globalsign.com/repository/>）申請内容に変更があった場合は、登録局担当者を通じて、直ちにGMOグローバルサイン株式会社へ報告を行います。

年 月 日

申請組織名 :

部署名 :

責任者役職（注） :

責任者名(ふりがな) :

責任者署名(直筆) :

(注)責任者は申請組織に所属する課長職相当以上の方で、直筆署名をお願いします。

押印
箇所

2-6,書類による本人確認(2/2) ※書類による本人確認を行わない場合は対応不要です。



3

「電子証明書申請書」に押印した印鑑の、3ヶ月以内の「印鑑登録証明書」を準備してください。

4

「電子証明書申請書」
「印鑑登録証明書」
を郵送してください。

送付先は「電子証明書申込受付メール」に記載されている住所を参照してください。

3,電子署名の流れ

3-1,署名依頼メールの受信

1

署名依頼メールが届きます。

メール件名:

●●●様より署名依頼が届いています【電子契約サービスWAN-Sign】
「●●●様」に記載されている企業名が、署名依頼元の会社様です。

メール差出元 :

電子契約サービス WAN-Sign [wan-sign@wanbishi.ne.jp])

2

メール内の電子署名URLをクリックしてください。

相手先企業さま

NXワンビシアーカイブズデモ用A会社 Wanbishi Demo さまより文書への電子署名依頼が届いております。

下記のURLより文書に電子署名を行ってください。

文書名:情報記録物管理業務委託契約書

電子署名URL:

<https://service10.wanbishi.ne.jp/>



メール内の電子署名URLをクリックすると、電子署名ページへ移動します。



電子署名URLをクリックしてページが表示されない場合

1. ブラウザに表示されているURLが正しいか確認してください。
2. 「Already Deleted」と表示される場合、署名依頼元様が署名依頼を取り消した可能性があります。
署名依頼元様へ確認をお願いします。

Already Deleted

【既に文書が削除されています】
ご確認ください。

3-2,署名者の設定

1 WAN-Signにログインしてください。

2 一番下までスクロールし、
【署名者設定】ボタンを
クリックしてください。

3 「署名者」を選択し、【更新】
ボタンをクリックしてください。

The screenshot shows the 'Document Signer Settings' page. At the top, there are several buttons: '戻る' (Back), 'プレビュー' (Preview) in blue, '文書情報編集' (Document Information Edit) in dark blue, 'コピー新規作成' (New Copy Creation) in light blue, '署名者設定' (Signer Setting) in orange (which is highlighted with a yellow border), and '文書情報削除' (Delete Document Information) in red. Below these buttons, the page title is '文書署名者設定' (Document Signer Settings). Underneath, it says '自社署名者情報' (Corporate Signer Information). There is a dropdown menu labeled '署名者' with the placeholder '選択してください' (Please select), which is also highlighted with a yellow border. Below the dropdown, there is a section 'メールで依頼する' (Request via Email) with two radio buttons: 'はい' (Yes) and 'いいえ' (No). A large text input field labeled 'コメント' (Comment) is present. At the bottom right, there are two buttons: 'キャンセル' (Cancel) and '更新' (Update), with '更新' also highlighted with a yellow border.

3-3,署名(1/5)

1

3-2, で設定した署名者様で WAN-Signにログインしてください。

2

TOPページの「署名リクエスト文書」から署名画面に進んでください。

※ 3-2, の操作を署名者様で実施した場合はそのまま 2 に進んでください。



署名対象の文書とは別にファイルが添付されている場合は、 から確認が可能です。あわせて確認してください。



3-3,署名(2/5)

3

文書の内容を確認してください。

文書署名

契約内容及び署名位置を確認の上、確定ボタンを押してください。

000412

情報記録物管理業務委託契約書

委託者：株式会社デモ（以下「甲」という。）と受託者：株式会社NXワンビシーカイブズ（以下「乙」という。）とは、情報記録物の管理その他の業務について以下のとおり合意したので本契約を締結する。

第1条（委託業務）
甲は、次の各号に定める業務の全部または一部を乙に委託し、乙はこれを受託することができる。
(1) 情報記録物の非開示保管（文書保存箱保管、ロッカー保管、電磁式または光学式記録媒体単体保管等）
(2) 開示された情報記録物の保管および開示情報の管理運用
(3) 書類の電子化（デジタル変換・データベース化等）
(4) 無開梱による書類の機密抹消
(5) 前各号に関する集配
(6) 前各号以外の業務で、甲および乙が特に合意する業務
2. 前項により甲が乙に委託する業務（以下「委託業務」という。）の詳細は、本契約書に付帯する仕様書（以下「仕様書」という。）に記載する。

戻る 差戻し 印影選択 確定

内容に誤りがあり、差戻したい場合は 3-6, に進んでください。

3-3,署名(3/5)

4

必要な項目を入力してください。

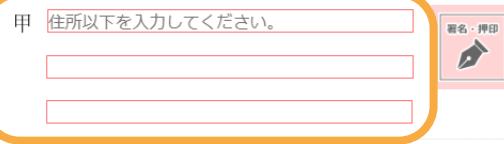
※入力欄がない場合は **5** に進んでください。

し、その解決を図るものとする。

本契約締結の証として本書2通を作成し、甲乙記名押印のうえ、各1通を保有するものとする。なお、記名押印に代えて電子署名を行う当事者は、当該電子署名がなされた本契約の電磁的記録を保有するものとする。

年　月　日

甲 住所以下を入力してください。



戻る 差戻し 印影選択 確定

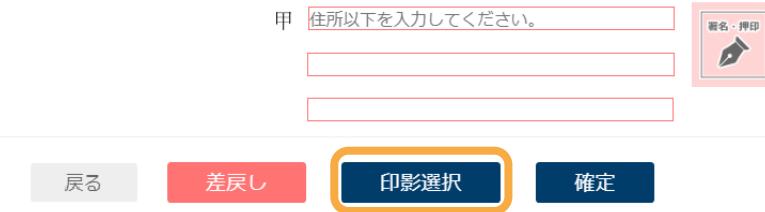
5

【印影画像】ボタンを押してください。

入力欄が上図のように赤枠の場合は必須項目となります。

※ 印影選択

アイコンが表示されていない場合は **8** に進んでください。

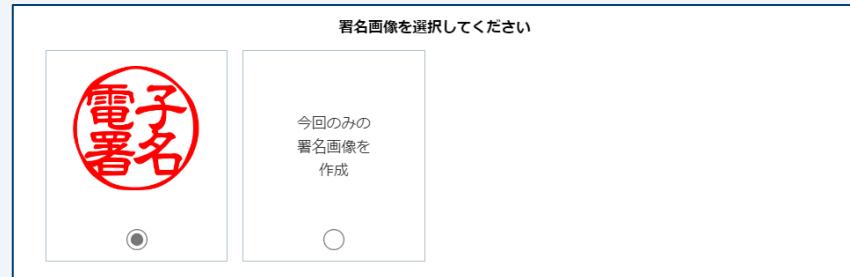


戻る 差戻し 印影選択 確定

3-3,署名(4/5)

6

印影画像を選択してください。



印影画像は、あくまで書面契約と同様の見た目にするための飾りであり、法的な機能はありません。特段の事情がない場合は、デフォルトの でも法的には問題ありません。デフォルト以外を選択したい場合、操作方法は [4.](#) を参照ください。

7

PINコードを入力し、【次へ】ボタンを押してください。



3-3,署名(5/5)

8

印影画像を確認してください。

甲 住所
デモ株式会社
デモ署名者



戻る 差戻し 印影選択 確定

印影画像を修正したい場合 5 からやり直してください。

9

内容の最終確認後、【確定】ボタンを押してください。

確定後は修正できませんのでご注意ください。

年 月 日

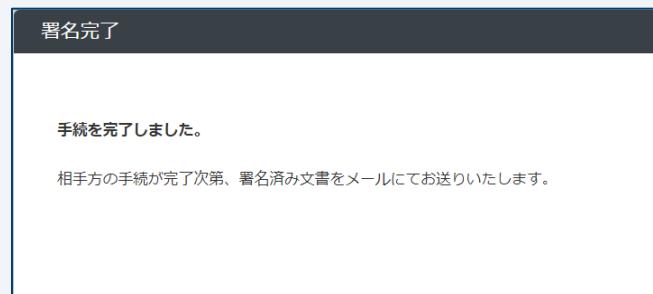
甲 住所
デモ株式会社
デモ署名者



ダウンロード 差戻し 印影選択 確定

10

以上で署名操作は完了です。



3-4,署名済み文書の受け取り

1

署名完了メールが届きます。

メール件名:
電子署名完了のお知らせ【電子契約サービス WAN-Sign】【依頼者: ●●● 様】

メール差出元:
電子契約サービス WAN-Sign [wan-sign@wanbishi.ne.jp])

2

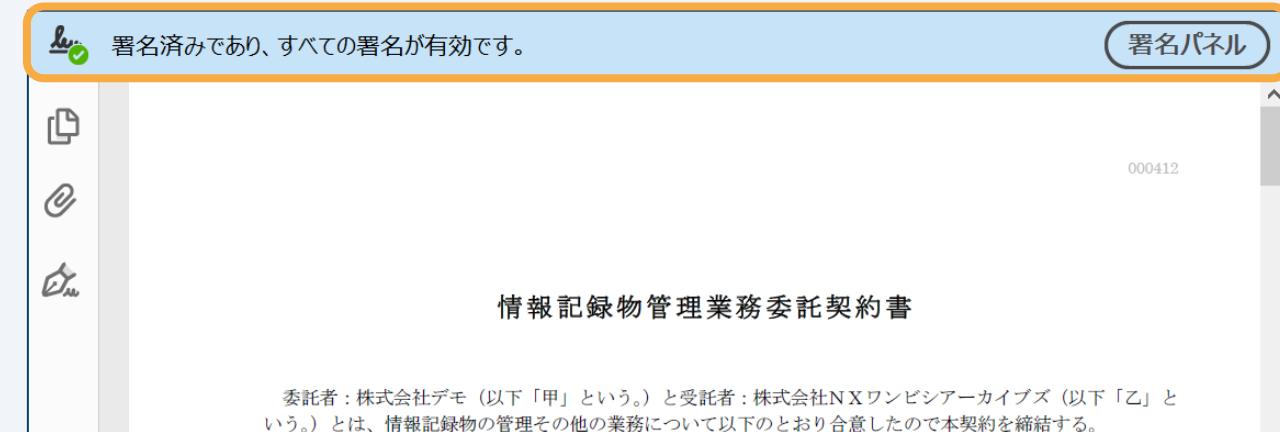
署名済みの文書は「文書管理」
から確認が可能です。



3-5,署名情報の確認方法(1/3)

1

ダウンロードしたPDFファイルを、**Adobe製のPDFビューア**で開いてください。



署名情報に問題が無く、署名後改ざん等されていなければ上記のように署名が有効である旨の確認が可能です。

2

【署名パネル】をクリックし、署名情報の詳細確認ができます。



署名パネルの見方について、詳細は [ご参考](#) を参照ください。

3-5,署名情報の確認方法(2/3)

3

WAN-Signのプレビューからも
同様の情報が確認可能です。

The screenshot shows the WAN-Sign document management system. On the left, a sidebar menu includes '電子契約締結' (Orange), '封筒電子契約' (Dark Green), '書面契約登録' (Blue), 'TOP' (Grey), 'ワークフロー承認待ち' (Grey), and '文書管理' (Orange, highlighted). The main area is titled '文書一覧' (Document List) with a search bar and various filters. A preview of a document is shown, with the status '【電】契約完了' (Contract Completed) highlighted in yellow. The preview icon is also highlighted with an orange border.

3-5,署名情報の確認方法(3/3)

3

署名依頼元様にて
「電子契約締結証明書」を
出力設定している場合は、
文書の最終ページでも確認が
できます。

The screenshot shows a digital document summary page from WAN-SIGN. At the top, a message says "署名済みであり、すべての署名が有効です。" (The signature is valid and all signatures are effective). The page title is "電子契約締結証明書" (e-signature verification certificate). It includes the WAN-SIGN logo and the date "2023/12/22". The document ID is "DocumentID: 0003013712". The signee's name is listed as "署名者: CN=テスト OU=テスト部 O=株式会社NXワンビシーカイブズ L=港区 S=東京都 C=JP". A red arrow points to this name with the text "←署名者様の名前が表示されます。" (The signee's name is displayed). The page also lists the signing date and time "2023/12/22 13:08", the method "実印版", and the signee's name again.

文書が、「いつ」「誰に」署名されたのか一目で確認することができます。

3-6,差戻し

※署名依頼の差戻しを行わない場合は対応不要です。

1

【差戻し】ボタンをクリックしてください。



2

差戻し理由を入力し、【送信】ボタンをクリックしてください。

差戻しはキャンセルできませんのでご注意ください。

差戻し理由

料金表がついておりませんので、差し戻しさせて頂きます。

キャンセル 送信

送信後、差戻しされた旨が署名依頼元様と、他の署名者様にメール通知されます。
差戻し後は電子署名URLにはアクセスできなくなります。

4.署名画像の作成・アップロード

4-1, 手元にある画像を印影画像として使う

1

画面右上の、ログイン中のユーザー様名をクリックしてください。

2

【選択する】ボタンをクリックし、ファイルを選択してください。

※ **3-3, 6** で手元にある画像を使いたい場合に操作してください。



jpeg(jpg), png, gif形式のファイルがアップロードできます。

4-2, 今回のみの画像を作成する

1

作成したい画像タイプを選んでください。

※ 3-3, 6 で手元にある画像を使いたい場合に操作してください。

①印鑑タイプ[®]

入力された文字を印鑑風に生成します。



⇒ 4-3, ^

②サインタイプ[®]

入力された文字を手書きサイン風に生成します。

Taro Yamada

⇒ 4-4, ^

③手書きタイプ[®]

なぞり入力された文字をそのまま使用します。

山田太郎

⇒ 4-5, ^

4-3, 今回のみの画像を作成する(印鑑タイプ)

1

「印鑑タイプ」と印鑑の書式を選択してください。



2

法人名や氏名を入力し、【プレビュー】ボタンをクリックしてください。



4-4, 今回のみの画像を作成する(サインタイプ)

1

「サインタイプ」とサインの書式を選択してください。



2

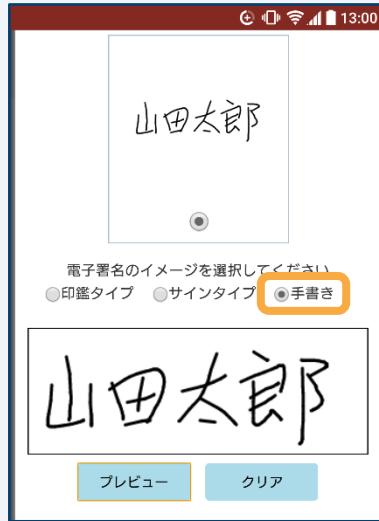
法人名や氏名を入力し、
【プレビュー】ボタンを
クリックしてください。



4-5, 今回のみの画像を作成する(手書きタイプ)

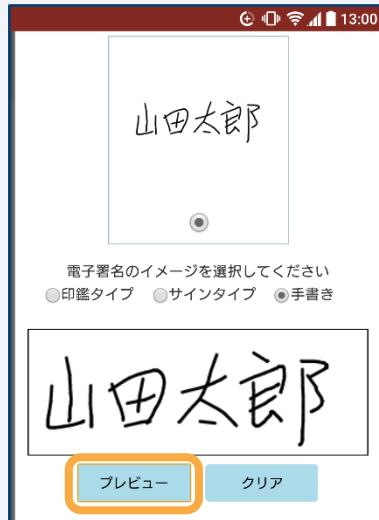
1

「手書き」を選択してください。



2

法人名や氏名を記入し、
【プレビュー】ボタンを
クリックしてください。



5,よくあるご質問

5.よくあるご質問(1/5)

分類	質問	回答
1 証明書発行	電子証明書が紐づくユーザーIDは電子証明書の名義本人でなくても問題ないですか。	実務を行われる総務・法務部ご担当者様のユーザーIDで取得いただいて問題ありません。
2 証明書発行	電子証明書の申込みをキャンセルしたいです。	認証局に連携いたします。 申請後に届いた申込受付メールに記載されている「OrderID」を <u>弊社ヘルプデスク</u> までお知らせください。
3 証明書発行	本人確認方法を変更したいです。	認証局に連携いたします。 申請後に届いた申込受付メールに記載されている「OrderID」を <u>弊社ヘルプデスク</u> までお知らせください。
4 署名	署名画像の選択肢が出てきません。	署名依頼元様にて、選択できる画像を制限している可能性があります。 お手数ですが署名依頼元様へ問合せください。

5,よくあるご質問(2/5)

分類	質問	回答
5 署名	<p>既に入力済みにもかかわらず、必須のフリーテキストエリアを入力するようエラーが出ます。</p> <p>service10.wanbishi.ne.jp の内容</p> <p>必須のフリーテキストエリアを入力してください。</p> <p style="text-align: right;">OK</p>	<p>署名依頼元様にて記入されているガイド入力の可能性があります。カーソルを合わせて文字が消える場合、上書きする形で記入をお願いします。</p> <p>甲 住所 デモ株式会社 デモ署名者</p>
6 署名	<p>署名画像の選択肢が出てきません。</p> 	<p>署名依頼元様にて、選択できる画像を制限している可能性があります。 お手数ですが署名依頼元様へ問合せください。</p>

5.よくあるご質問(3/5)

分類	質問	回答
7 署名	<p>【本人確認書類添付】ボタンが表示されました。</p> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <small>※ファイルはJPEG形式となります。複数添付の場合は続けてボタンを押して下さい。</small> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;"> 本人確認書類を添付 </div> </div>	<p>署名依頼元様より、本人確認のための書類添付を求められています。</p> <p>【本人確認書類添付】ボタンをクリックし、ファイルを添付してください。</p> <p>10 件、20MBまで添付可能、対応している拡張子はJPEG形式のみとなります。</p> <p>添付された書類は締結後の PDF の末尾に表示されます。</p> <p>必要な書類については署名依頼元様へ問合せください。</p>
8 署名	<p>Invalid Token Errorが出ました。</p> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 10px; margin-top: 10px; background-color: #fff9c4;"> <p style="color: #0056b3; font-weight: bold; margin-bottom: 5px;">Invalid Token Error</p> <p>此処を繼續できませんでした。初めからやり直してください。</p> </div>	<p>署名用URLにアクセスした後、署名ボタンを押すまでに時間が空いた際に発生することがあります。再度署名用URLを開きなおし、ご対応をお願いします。</p>
9 署名	<p>フリーテキストエリアが不正ですとエラーがります。</p> <div style="border: 1px solid red; padding: 10px; margin-top: 10px; background-color: #fff9c4;"> <p style="color: red; font-weight: bold; margin-bottom: 5px;">フリーテキストエリアが不正です。</p> </div>	<p>使用できない文字列が入っています。水平タブやゼロ幅スペース・中国漢字、二重アンダースコア等を避けてご記入をお願いします。</p>

5.よくあるご質問(4/5)

分類	質問	回答
10 署名情報の確認方法	PDFファイルを開いても署名情報が表示されません。	署名情報を確認するには、Adobe製のPDFビューアで開く必要があります。 Webブラウザ等で開いた場合は表示されませんのでご注意ください。
11 署名情報の確認方法	署名検証エラーが出ます。	PDFビューアの設定更新が必要な可能性があります。 <u>ご参考</u> を参照ください。
12 署名	・誤って署名を差し戻してしまいました。 ・署名内容を誤ったまま署名を完了してしまいました。	署名完了後、内容を修正することはできません。 <u>署名依頼元様へご確認くださいますようお願ひいたします。</u>
13 署名	署名URLにアクセスすると、「NotFound」が表示されます。	受信しているメールの仕様でURLが改行されており、クリックしたときに正しいURLでアクセスが出来ない可能性がございます。 URLをコピーして頂き、改行がかかっていないか確認の上でブラウザに直接貼り付けてアクセスください。 その他考えられる可能性はWAN-Signヘルプセンター(https://wan-sign.wanbishi.co.jp/help/signature-reception_0004)をご参照ください。
14 署名	署名URLにアクセスすると、「Already Deleted」が表示されます。	署名依頼元様が署名依頼を取り消した可能性があります。 <u>署名依頼元様へご確認くださいますようお願ひいたします。</u>

5,よくあるご質問(5/5)

分類	質問	回答
15 署名	印影画像は何を選択すればよいですか？	<p>電子契約の場合、PDFに電子署名を付与しており、こちらが法的な効力となります。</p> <p>印影はあくまで日本の契約書面の書式に合わせた飾りとなるため、法的な効力はありません。どの印影を選択いただいても結構です。</p> <p>詳細はWAN-Signヘルプセンター(https://wan-sign.wanbishi.co.jp/help/sealimage-choice)をご参照ください。</p>

6.お問い合わせ先

6.お問い合わせ先

操作方法などの不明点が発生した際は、以下までお問い合わせください。

株式会社NXワンビシアーカイブズ ヘルプデスク

ご対応時間：月～金 9:00～17:00

1	電話番号	03-5425-5034
		自動音声案内が流れますので、案内に従い 「 2 」 を選択してください。
2	メールアドレス	<u>wansign-help@wanbishi.ne.jp</u>

電子契約サービスWAN-Sign ヘルプセンター

URL : <https://wan-sign.wanbishi.co.jp/help>

ご参考

署名時の推奨環境

PC	Windows	Windows 10 以上 ブラウザ： Firefox 最新版、Chrome 最新版
	Macintosh	MacOS 11.0 以上 ブラウザ： Safari 最新版、Chrome 最新版
スマートフォン	Android	Android 11 以上 ブラウザ： Chrome 最新版
	iPhone / iPad	iOS 16 以上 ブラウザ： Safari 最新版、Chrome 最新版

署名パネルの見方(1/3)

1

【署名パネル】をクリックしてください。



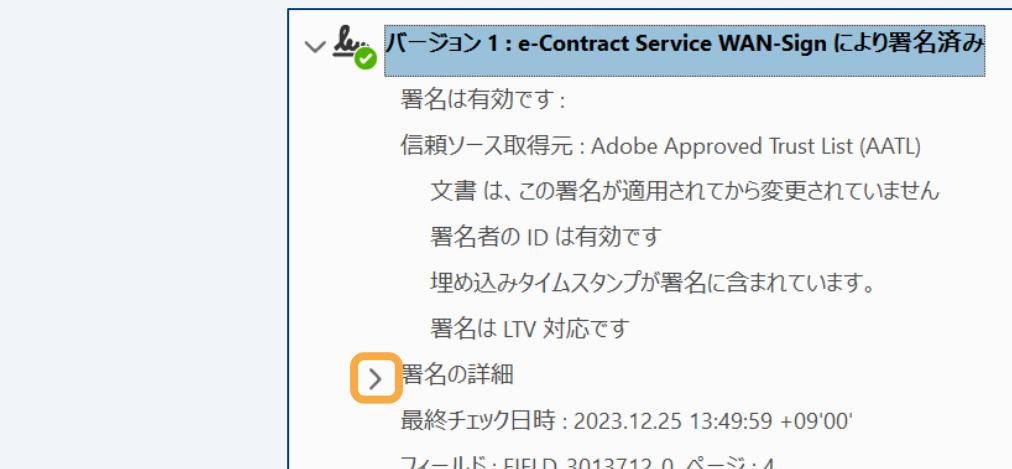
2

「e-Contract Service WAN-Signより署名済み」横の「>」をクリックしてください。



3

「署名の詳細」横の「>」をクリックしてください。



署名パネルの見方(2/3)

4

【署名パネル】をクリックしてください。

▽ 署名の詳細

理由 デモ株式会社デモ担当者様 [REDACTED] が2023-12-22 13:08:20 +09:00 JSTに承認しました
↑ メールアドレスが表示されます。

署名の場所 : JAPAN
証明書の詳細...
最終チェック日時 : 2023.12.25 13:49:59 +09'00'
ファイル名 : FILE ID 30137120 ページ・4

「いつ」「どのメールアドレス」で署名されたか確認することができます。

5

「Seiko Timestamp Service」横の「>」をクリックしてください。

> バージョン 1 : e-Contract Service WAN-Sign により署名済み
> バージョン 2 : Seiko Timestamp Service. Accredited A2W03-102 により署名済み

6

「署名の詳細」横の「>」をクリックしてください。

▽ バージョン 2 : Seiko Timestamp Service. Accredited A2W03-102 により署名済み

署名は有効です：
信頼ソース取得元 : Adobe Approved Trust List (AATL)
文書は、この署名が適用されてから変更されていません
署名者のIDは有効です
署名はドキュメントタイムスタンプ署名です。
署名は LTV 対応ではなく、2034/12/10 08:59:59 +09'00' を過ぎると有効期限が切れます
> 署名の詳細
最終チェック日時 : 2023.12.25 13:50:00 +09'00'

署名パネルの見方(3/3)

7

「証明書の詳細」をクリックしてください。

▼ バージョン 2 : Seiko Timestamp Service. Accredited A2W03-102 により署名済み

署名は有効です :

信頼ソース取得元 : Adobe Approved Trust List (AATL)

文書は、この署名が適用されてから変更されていません

署名者の ID は有効です

署名はドキュメントタイムスタンプ署名です。

署名は LTV 対応ではなく、2034/12/10 08:59:59 +09'00' を過ぎると有効期限が切れます

▼ 署名の詳細

証明書の詳細...

最終更新日時 : 2023/12/22 13:08:29 +09'00'

8

証明書ビューアが開きます。

ⓘ 選択した証明書パスは有効です。

パスの検証および失効確認は、保証された(タイムスタンプ)時刻に行われました :

2023/12/22 13:08:29 +09'00'

検証モデル : シェル

「いつ」タイムスタンプが付与されたか確認することができます。

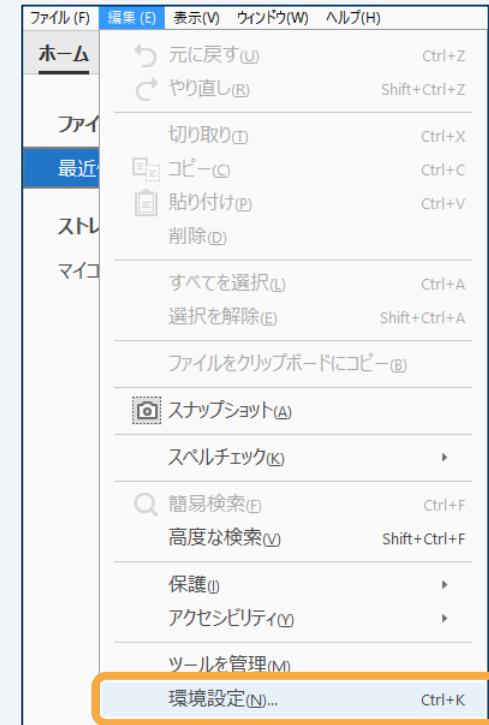
Adobe Acrobatで署名の検証時にエラーが発生する場合(1/3)

署名を行なったファイルを開く際にエラーが表示される場合は、何らかの原因でAdobe社のシステムへアクセスできず、信頼済み証明書一覧がアップデートできていないことが原因となる可能性があります。
このページでは、対処法として手動で信頼済み証明書一覧をアップデートする方法をご紹介します。

※本例では、Adobe Acrobat Reader DCを前提としています。ご利用の環境によっては、文言などが異なる場合があります。
お客様の環境に合わせて任意で読み替えてご参照ください。

1

メニューから「編集」、
「環境設定」をクリックして
ください。

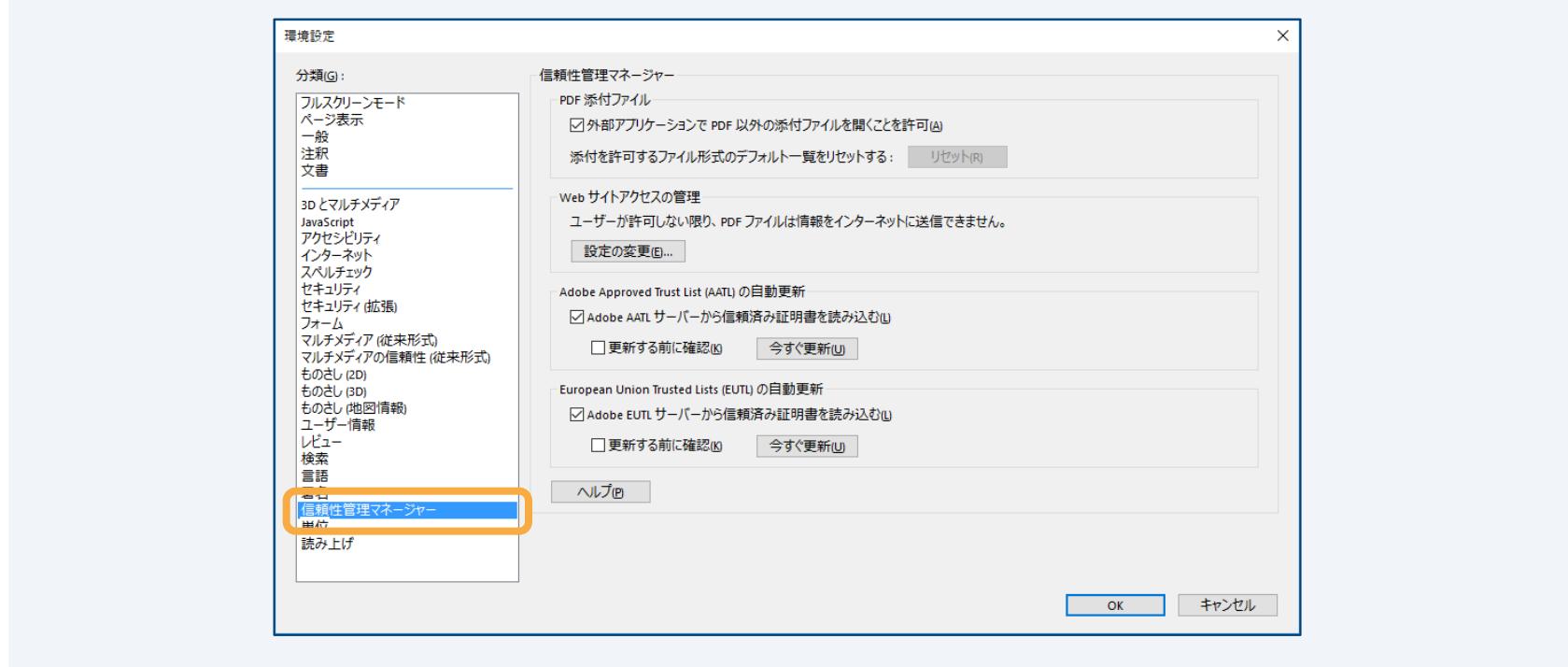


Adobe Acrobatで署名の検証時にエラーが発生する場合(2/3)



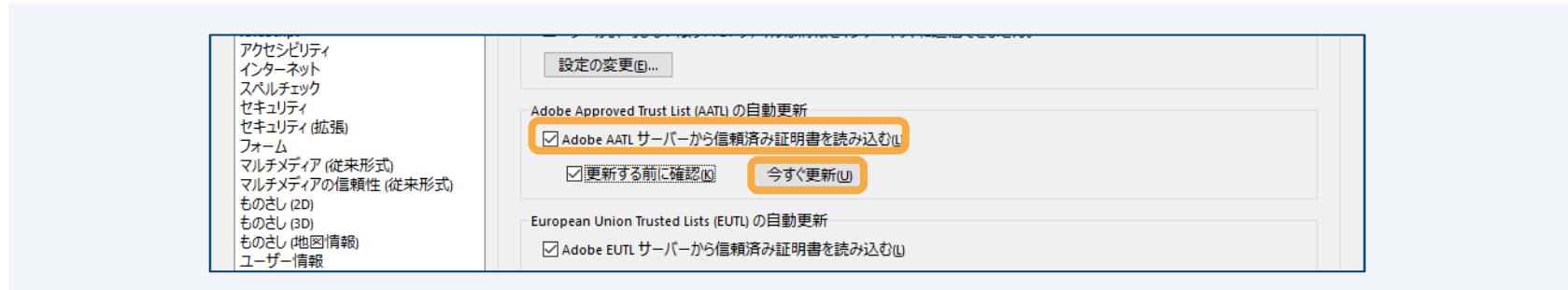
2

「信頼性管理マネージャー」をクリックしてください。



3

「Adobe Approved Trust List(AATL)の自動更新」の項目すべてにチェックが入っている状態で「今すぐ更新」をクリックしてください。

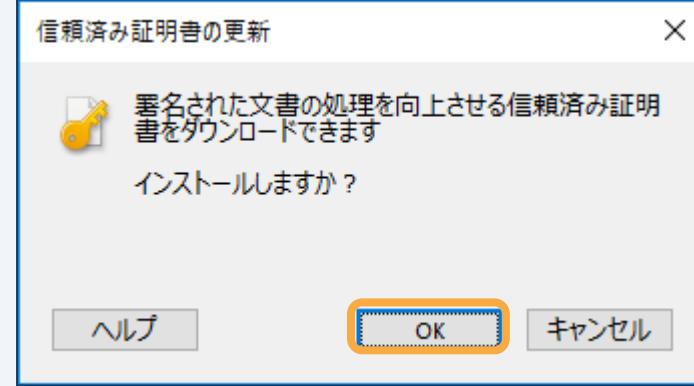


Adobe Acrobatで署名の検証時にエラーが発生する場合(3/3)



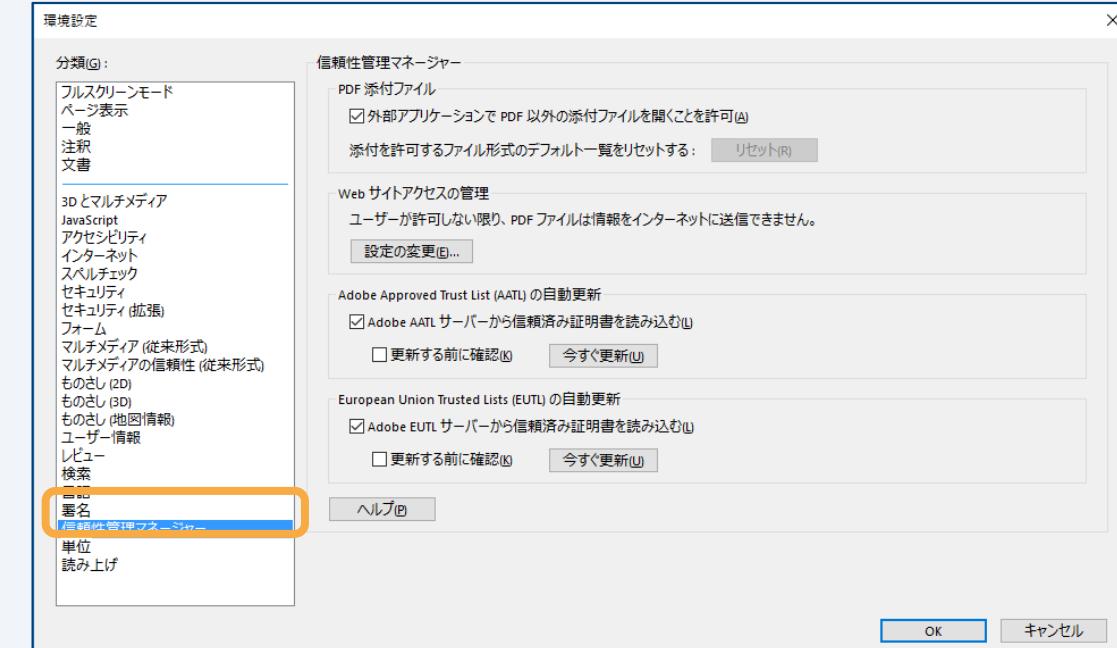
4

「OK」をクリックしてください。



Adobe Acrobatで署名検証の機能の有効化(1/2)

1 メニューから「編集」、「環境設定」をクリックしてください。



2 メニューの「署名」をクリックしてください。

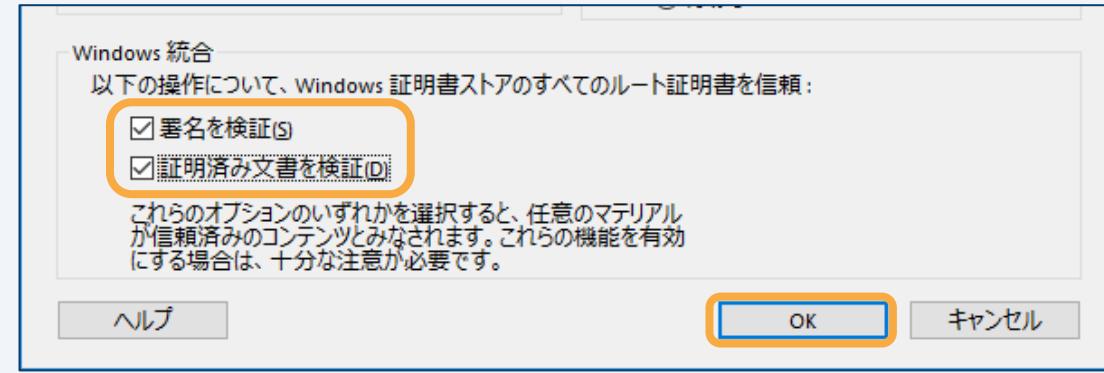


3 検証ウィンドウ内の「詳細」をクリックしてください。

Adobe Acrobatで署名検証の機能の有効化(2/2)

4

「Window統合」の
「署名を検証」
「証明済み文書を検証」
それぞれにチェックを入れ、
「OK」をクリックしてください。



システムのセキュリティ

詳細のセキュリティガイドは以下をご参照ください。
(URL : https://lp.wanbishi.co.jp/wan-sign_securityguide.html)



ファイル暗号化

WAN-Signでは1つ1つの契約データごとに暗号化して保管しています。



通信の暗号化

通信を暗号化することで、盗み見や改ざんを防止しています。



Hardware Security Moduleによる署名鍵保管

電子契約に利用するお客様の署名鍵は、Hardware Security Moduleの堅牢な環境で生成・保管しており、不正利用を防いでいます。



セキュリティ診断

外部のセキュリティ専門業者によるセキュリティ診断を行っています。



データバックアップ

WAN-Signでは全ての契約データを日次でバックアップを取っています。



ISMS

2004年12月にISMS（情報セキュリティマネジメントシステム）の国際規格「ISO/IEC27001」並びに「JIS Q 27001」を取得しています。さらに、2021年12月に「ISO/IEC 27017※」を取得いたしました。

※ ISO27017は認証規格JIP-ISMS517-1.0のガイドラインです。



操作ログ管理機能

契約データの閲覧やダウンロードなどのログを保存・追跡することが可能です。

システム提供企業

会社名：株式会社NXワンビシシアーカイブズ

本 社 東京都港区虎ノ門4-1-28 虎ノ門タワーズオフィス
支 店 大阪支店 名古屋支店 九州支店
代表者 代表取締役社長 高橋 豊
資本金 40億円
売上高 約215億円（2022年度）
従業員 819名（2022年12月31日現在）
拠 点 情報管理センター 全国12ヶ所

企業HP URL : <https://www.wanbishi.co.jp/>
会社概要 URL : <https://www.wanbishi.co.jp/company/>



沿革

- 1966年 ワンビシ倉庫株式会社設立
関東第1センター開所
書類、磁気テープの保管サービス開始
- 1978年 株式会社ワンビシシアーカイブズに社名変更
- 2006年 株式会社豊田自動織機より出資受け入れ
- 2007年 株式会社豊田自動織機の出資率変更（100%）
- 2015年 日本通運株式会社へ株主変更（100%）
- 2019年 GMOインターネットグループと共同開発
WAN-Signサービスリリース
- 2022年 株式会社NXワンビシシアーカイブズに社名変更

提供システム名：電子契約サービスWAN-Sign

サービス紹介 URL : <https://wan-sign.wanbishi.co.jp/>





本資料のいかなる情報も、弊社株式の購入や売却等を勧誘するものではありません。
また、本資料に記載された意見や予測等は資料作成時点での弊社の判断であり、その
情報の正確性を保証するものではなく、今後、予告無しに変更されることがあります。
万一、この情報に基づいて、こうむったいかなる損害についても、弊社及び情報提供
者は一切責任を負いませんのでご承知おきください。
詳しくはこちらのサイトを御覧ください。<https://www.nittsu.co.jp/ir/disclosure/>